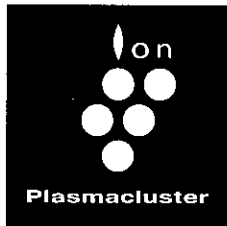


SHARP®

加湿セラミックファンヒーター

取扱説明書

保証書付 裏表紙に
あります



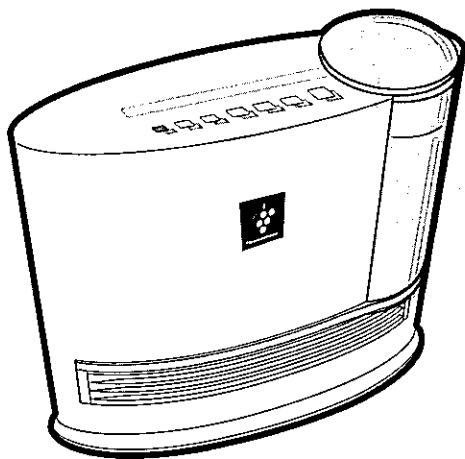
高濃度
プラズマクラスター 7000

*1

形名

エイチエックス ビー

HX-B120



*1 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿セラミックファンヒーターを壁際に置いて、暖房「強」運転時に「高濃度プラズマクラスター7000」適用床面積の部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターマークおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の商標です。

もくじ

ページ

はじめに

特長

よくあるご質問

- 運転について
- フィルターについて

安全上のご注意

安全使用に関する重要な内容です。

各部のなまえ

- 前面
- 背面

準備する

- 設置場所について / タンクに水を入れる

使いかた

運転のしかた

- 運転する
- 暖房運転 / 加湿運転
- プラズマクラスターイオン運転 / 停止する

いろいろな使いかた

- タイマー運転
- タンクの水がなくなったとき / 風向調節のしかた

お手入れ

お手入れ

- お手入れの時期
- お手入れの手順
- 加湿トレー・加湿トレーカバー・給水ポンプ
- 加湿フィルター
- フィルター / タンク / 本体

収納

必要なとき

仕様 / 別売品

故障かな?

- 故障表示の見かた

知っていただきたいこと

保証とアフターサービス

お客様ご相談窓口のご案内

保証書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

シャープ製品オーナーの会員サイト(無料)より、製品をぜひ登録ください。

人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト
SHARP i CLUB

今すぐご登録!

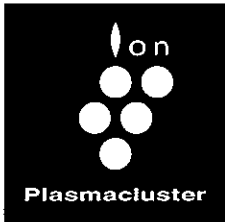
<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

携帯からでも
ご利用
いただけます



特長

暖房・加湿・プラズマクラスターイオンの1台3役で清潔・うるおい暖房 加湿セラミックファンヒーター



高濃度
プラズマクラスター7000

高濃度プラズマクラスター7000搭載

空気の汚れをプラズマクラスターで除菌

浮遊菌：約10畳(約40m³)の試験空間での約38分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

- ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質の作用を抑える*2
- 浮遊カビ菌を除菌*3
- 浮遊ウイルスの作用を抑える*4
- 付着臭を分解・除去*5
- 静電気の発生を抑える*6

*1 表紙の注釈を参照ください。

*2 広島大学大学院 先端物質科学研究科

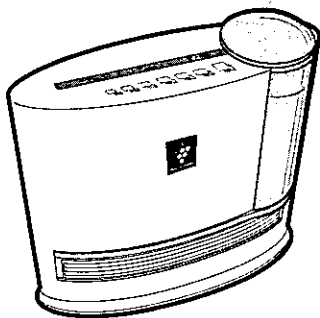
*3 (財)石川県予防医学協会

*4 イギリス レトロスクリーン・バイロロジー社

(1m³の密閉容器での試験による約10分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません)

*5 (財)日本紡績検査協会

*6 当社調べ



シーンや状況に合わせて選べる

多彩な運転コース

プラズマクラスター

加湿運転

暖房運転

単独/併用運転が選べます。

最大540mL/h(50Hz)の

本格ハイブリッド加湿

- 水分を含ませた加湿フィルターに、温風を当てて加湿するハイブリッド加湿方式。

毎日加湿フィルターを洗浄する

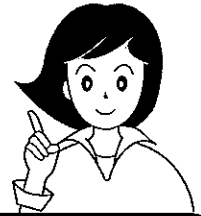
自動フィルター洗浄

- 加湿フィルターに付いた、水あかや汚れを落とすので、お手入れが簡単です。

加湿フィルターの交換の目安
約3シーズン(1シーズン：6カ月)

よくあるご質問

加湿セラミックファンヒーターを、すでにお使いのお客様のご質問にお答えしました。



ページ内の数字は主な説明のあるページを示します。

運転について

Q どのくらいの部屋まで暖まるの？

A

● 暖房の目安

| 断熱材 | コンクリート住宅 | 木造住宅 |
|------|----------------------------|---------------------------|
| なし | 約4畳(6.9m ²)まで | 約3畳(4.9m ²)まで |
| 50mm | 約8畳(12.9m ²)まで | 約5畳(8.6m ²)まで |

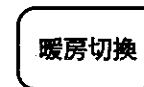
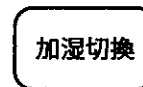
● 加湿の目安

| 木造住宅(和室) | プレハブ住宅(洋室) |
|-------------------------|------------------------|
| 8.5畳(14m ²) | 14畳(23m ²) |

Q 暖房運転・加湿運転・プラズマクラスターイオン運転の単独運転はできるの？

A

それぞれ単独で運転できます。お好みの運転を「入」にして、それ以外の運転を「切」にしてください。



Q 蒸気(湯気)が見えないけど、加湿しているの？

A

水を沸とうさせて蒸気(湯気)を出す方式ではなく、水分を含ませたフィルターに温風を当てて、湿った空気をルーバーから吹き出すハイブリッド方式(加熱気化式)なので、蒸気(湯気)は見えません。

フィルターについて

加湿運転しないときも、取りはずさないでください。運転することができなくなります。

Q 加湿フィルターのお手入れは？ 加湿トレイユニットは、タンクを取り出してからはずしてください。

A

温風がおったり、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、きれいな水ですすぎ洗いしてください。(2週間に1回程度) (15~17ページ)

加湿フィルターの交換の目安

3シーズン (1日8時間で約6カ月の使用が1シーズンの目安です)

● 品名：交換用加湿フィルター(1個)

● 形名：HX-FK5

(19ページ)



Q 加湿フィルター・フィルターはどこで買えるの？

A

● 「加湿フィルター」は、商品をお買いあげの販売店、またはシャープサポートページでご購入ください。

シャープサポートページ

(アドレス <http://www.sharp.co.jp/support/heater/>)

(「部品・消耗品のご購入について」をご覧ください)

● 「フィルター」は消耗品ではありません。破損した場合は、お買いあげの販売店、またはお近くのサービスセンターにご相談ください。(19,23ページ)



その他のご質問については、「故障かな？」をご覧ください。(20ページ)

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。



注意

「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

火災や漏電、感電、けがを防ぐ

電源コード・差込プラグ・コンセントは



- 交流100V以外では使わない。
日本以外では使わない。
(火災・感電の原因)
- 電源コードを傷付ける・破損する・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・高温部に近付けるなどしない。
- 重い物を載せる・挟み込むなどしない。
(電源コードが破損し火災・感電の原因)
- 電源コードを束ねて通電しない。
(電源コードが過熱し火災・感電の原因)

- めれた手で差込プラグを抜き差ししない。
(感電やけがの原因)

- 電源コードや差込プラグが変形・損傷、電源コードや差込プラグがいつもより熱い、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする、コンセントの差し込みがゆるいなどのときは使わない。
(感電やショートして発煙や発火の原因)



- 異常時は運転を止めて差込プラグを抜く。
(火災・感電の原因)
お買いあげの販売店、または最寄りの「シャープお客様ご相談窓口」に点検・修理を依頼してください。(23ページ)
- 定格15A(アンペア)以上のコンセントを使う。
(他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因)

- 差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
(感電やショートして発煙や発火の原因)

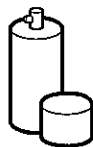
- 差込プラグのほこりやごみを定期的に取り除く。
(ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

- お手入れの際は必ず差込プラグを抜く。
(不意に作動してやけどや感電の原因)

ご使用や取り扱い時は



- 吸込口・温風吹出口の穴やすき間に、指や異物(ピン・針金・棒)を入れない。
(感電や、異常動作してけがの原因)
- スプレー缶などの危険物を本体の近くに置かない。
(熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発や火災の原因)



- 改造はしない。また修理技術者以外は、分解・修理をしない。
(火災・感電の原因・また内部に高電圧部があり、さわると危険)

修理はお買いあげの販売店、または最寄りの「シャープお客様ご相談窓口」へ依頼してください。(23ページ)

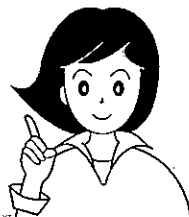
- お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使わない。
(洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)



- 排水やお手入れは、本体が冷めてから。
運転停止後、約30分以上たってからおこなう。
(手順を誤ると、やけどや、本体内部に水が入り、感電・ショートの原因)

- 周囲の人が注意する。
(やけどの原因)
次のような方がお使いのときはとくに注意を。
● 乳幼児 ● ご自分で操作のできない方

必ず
お守りください



■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



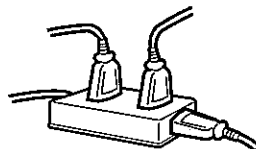
注意

感電やけがを防ぎ、家財などを守る

電源コード・差込プラグ・コンセントは



- 延長コードの使用・タコ足配線などしない。
(コンセント部が異常発熱して、火災の原因)



プラグを抜く

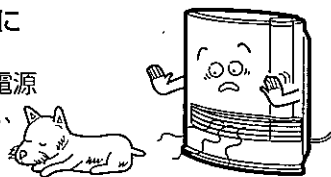
- 使わないときは、差込プラグをコンセントから抜く。
(けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

- 必ず差込プラグを持って抜く。
(感電やショートして火災の原因)

ご使用や設置時は



- タンクに水以外の物を入れない。
ガソリン・灯油・40℃以上のお湯・化学薬品・芳香剤・汚れた水などを入れない。
- 乾燥など、他の用途に使わない。
- 衣類やふとんをかけない。
また温風吹出口・吸入口などをふさがない。
- 燃えやすい物の近くで使わない。
カーテン・ふとんなどの燃えやすい物の近く、机の下、周囲を囲まれた場所で使わない。
(過熱や火災の原因)
- ペットの暖房用に使わない。
(ペットが本体や電源コードを傷めると、火災の原因)
- 不安定な場所に置かない。
(転倒して水がこぼれると、感電の原因)



- 電化製品の上に置かない。
暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルなどの上で使わない。
(転倒すると感電・ショートの原因・また本体底面の熱で変色・変形の原因)
- 高温部に触れない。
使用中・使用直後は高温部の温風吹出口に触れない、顔などを近付けない、また温風吹出口の風向調節はしない。
(やけどの原因)
- お茶や水などをこぼさない。
万一こぼしたときは、すぐ使用をやめて、販売店に点検を依頼してください。
(過熱・感電の原因)
- 浴室や水のかかる場所で使わない。
(感電やショート・発火の原因)
- 加湿フィルターを本機以外の目的に使用しない。



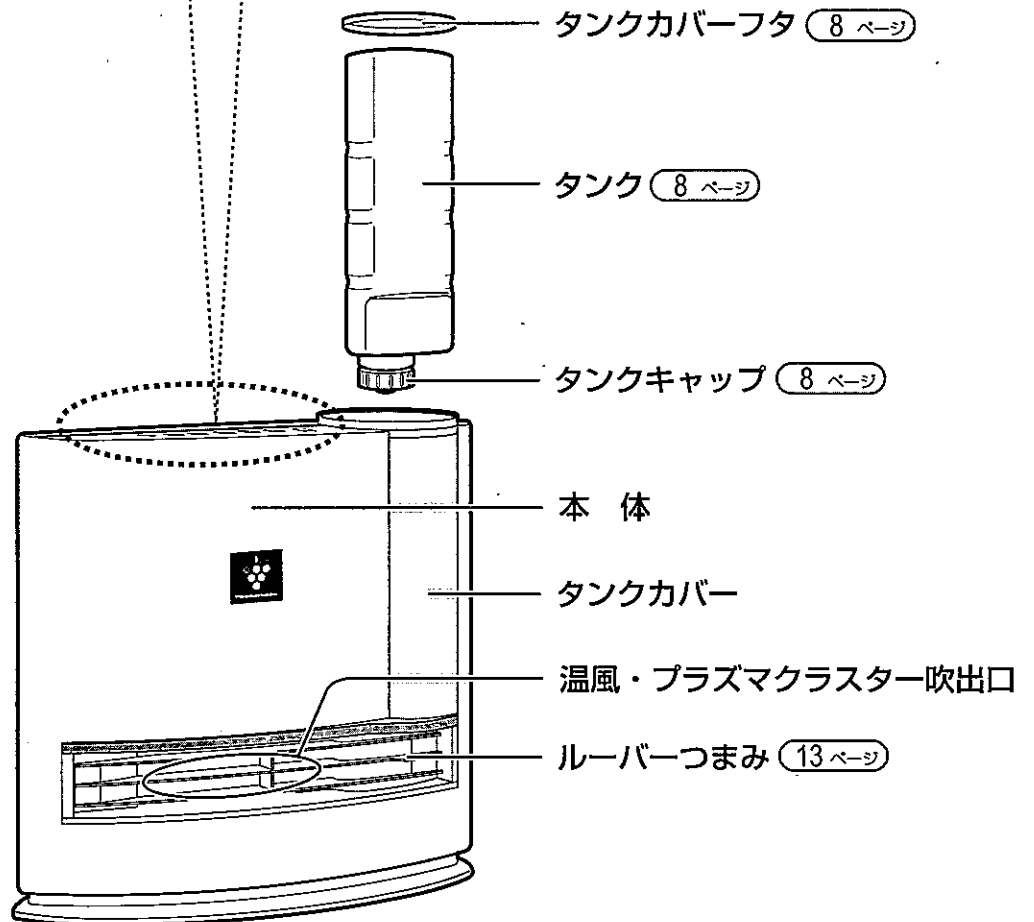
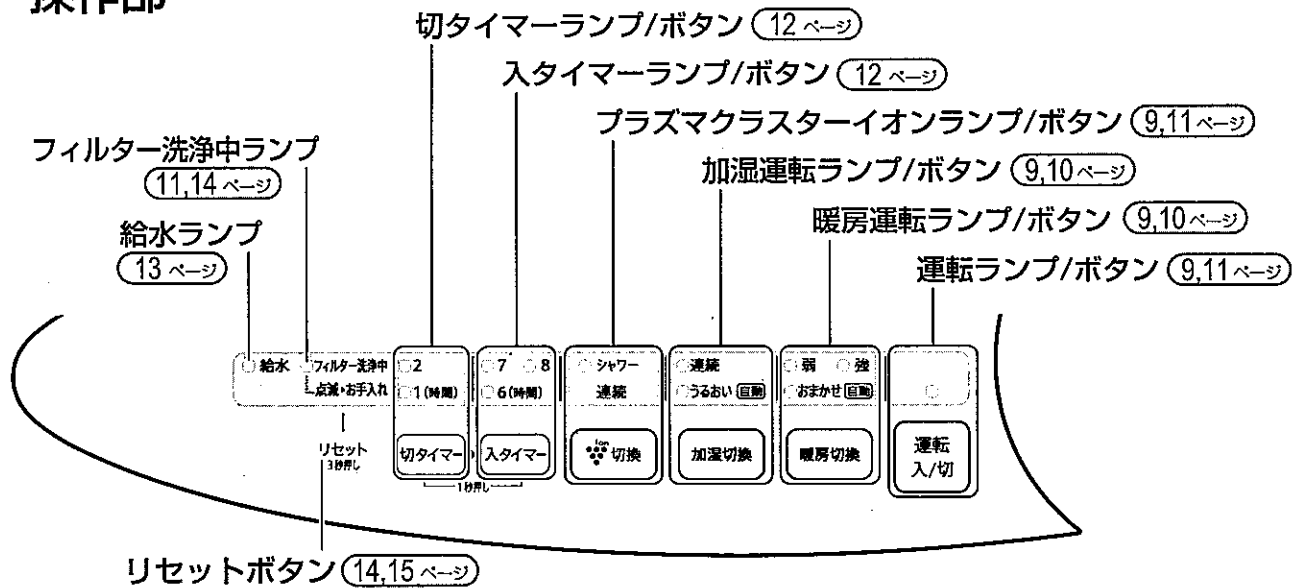
- 毎日新しい水道水と入れ替える。
本体内部は常に清潔に保つよう、定期的にお手入れする。(15~17ページ)
加湿機能を使用しないときは水を捨てる。
(お手入れしないと、汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)
まれに体質により過敏に反応し、健康によくないことがあります。
(※この場合、医師に相談してください)

- 移動時は、タンクを取り出して水平に運ぶ。
タンクを取り出して、とってと本体の下を両手でしっかり持ち、水平に運ぶ。
傾けたりゆすったりしない。
(落下するとけがの原因・水がこぼれて床をぬらす原因)

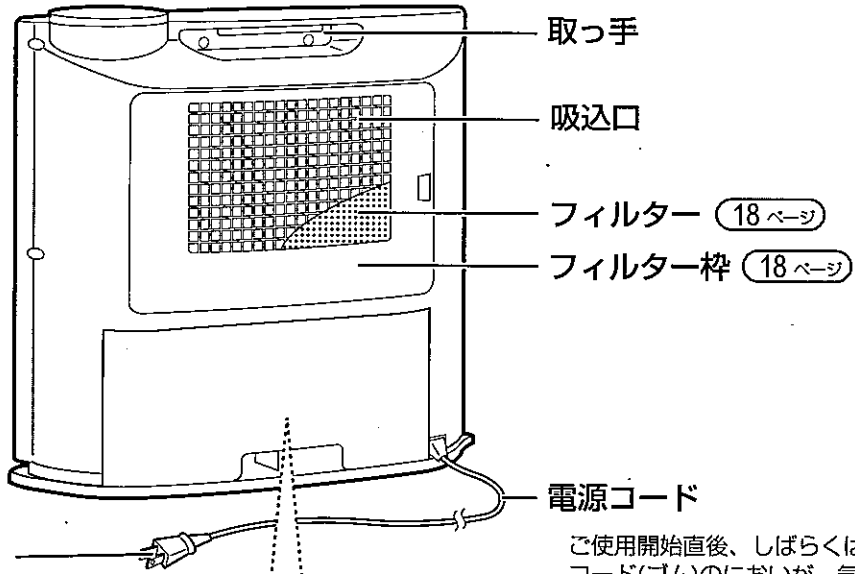
各部のなまえ

前面

操作部



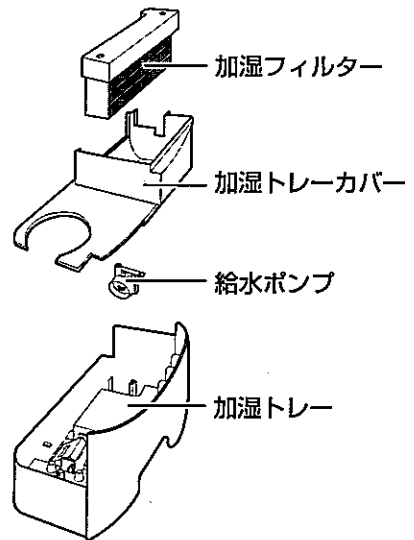
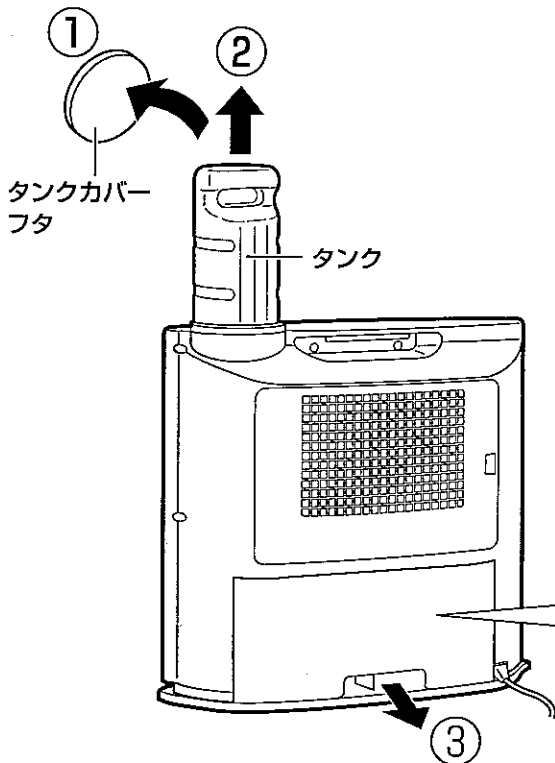
背面



ご使用開始直後、しばらくは電源コード(ゴム)のにおいが、気になる場合があります。ご使用するにつれてにおいは少なくなります。

加湿トレーユニット

タンクカバーフタとタンクをはずさないと加湿トレーは引き出せません。



加湿トレーユニットのお手入れ (15~17 ページ)

準備する

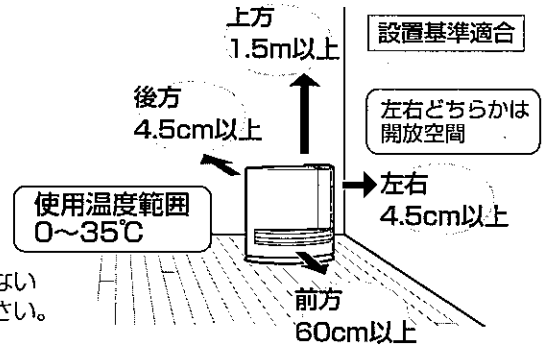
注意

タンクに水以外のものを入れない

【過熱や火災、故障の原因】

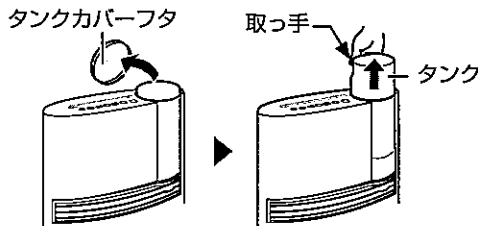
設置場所について

- 安定した平らな所に置く。
水があふれる・音が大きくなる・対震自動運転停止装置が動作して運転しないなどの原因。
 - 直射日光の当たる所や、暖房器具から少し離して置く。
変形、センサー・安全装置誤作動やタンクから水があふれる原因。
 - カーテンや壁・家具などから離す。
シミ・変形の原因。
- ※テレビやラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、テレビ、ラジオ、電波時計などからできるだけ離してください。



タンクに水を入れる (加温運転をしないときは、タンクに水を入れる必要はありません)

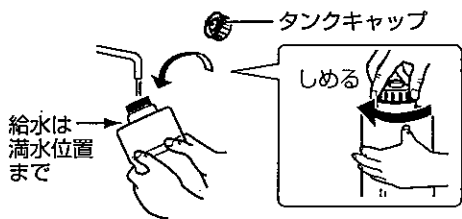
1



タンクカバーフタをはずし、タンクを取り出す

- 必ず水道水(飲用)を使う。
塩素処理されていて、雑菌が繁殖しにくいからです。
次のような水は、使用しないでください。
故障や雑菌の繁殖などの原因になります。

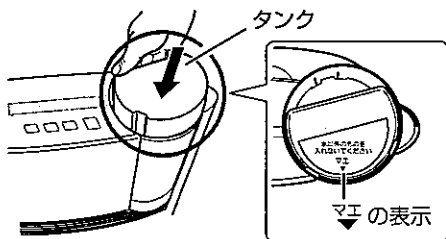
2



タンクキャップをはずし、少量の水を入れて振り洗った後、タンクに水道水(飲用)を入れる
タンクキャップをしっかりとしめる

- 40℃以上のお湯
- 芳香剤や洗剤が入った水
- アルカリイオン水
- ミネラルウォーター
- 汚れた水
- 浄水器の水
- 井戸水など

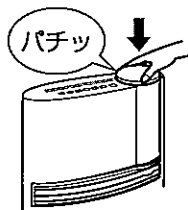
3



タンクを本体にセットする

- タンクの周りに付いた水滴は、必ず拭き取ってください。タンクカバーがくもります。
- タンクキャップは斜めにしめたりしめ付けが不完全だと、水もれします。

4



タンクカバーフタを取り付ける

- タンクの挿入方向を間違えると底まで入らず加温しません。
- タンクは落としたりせず、ゆっくりと本体にセットしてください。

- タンクカバーフタを本体に合わせ、押さえる。

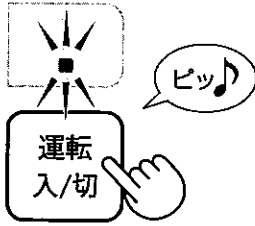
ご注意

- 本体に直接水を入れないでください。感電や故障の原因になります。

運転のしかた

運転する

1



運転ボタンを押す

2



お好みの運転モード
を選ぶ (10~11ページ)

- 差込プラグをコンセントに差し、初めて運転したときは、暖房運転「おまかせ(自動)」、加湿運転「うるおい(自動)」、プラズマクラスターイオン運転「連続」で運転を始めます。

各運転モードの設定のしかた

| | 暖房運転ボタン | 加湿運転ボタン | プラズマクラスターイオンボタン |
|--|-----------|-----------|-----------------|
| | | | |
| 暖房・加湿・プラズマクラスターイオン運転 | お好みの運転を選ぶ | お好みの運転を選ぶ | お好みの運転を選ぶ |
| 暖房・プラズマクラスターイオン運転 | お好みの運転を選ぶ | 「切」にする | お好みの運転を選ぶ |
| 暖房運転の「おまかせ(自動)」運転で、送風ファンが停止しているときは、プラズマクラスターイオン運転も停止しています。(ランプは点灯) | | | |
| 加湿・プラズマクラスターイオン運転 | 「切」にする | お好みの運転を選ぶ | お好みの運転を選ぶ |
| 暖房・加湿運転 | お好みの運転を選ぶ | お好みの運転を選ぶ | 「切」にする |
| 暖房単独運転 | お好みの運転を選ぶ | 「切」にする | 「切」にする |
| 加湿単独運転 | 「切」にする | お好みの運転を選ぶ | 「切」にする |
| プラズマクラスターイオン単独運転 | 「切」にする | 「切」にする | お好みの運転を選ぶ |

運転のしかた (つづき)

暖房運転

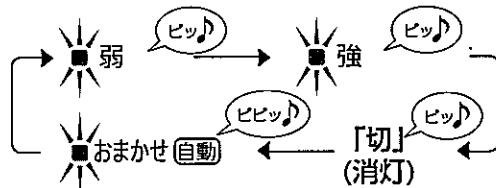
切
換

運転中に



お好みの運転を
選ぶ

● ボタンを押すと、次のように変わります。



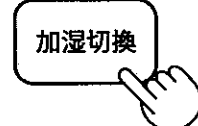
運転モード

| | |
|------------|--|
| 「おまかせ(自動)」 | 自動的に「強」・「弱」運転を切り換えて、室温が約22℃になるように運転します。(運転開始後、約2分間は室温に関係なく強制的に「強」運転します) ● 加湿運転を選んでいるときは、室温が約15℃になるまでは室温を早く上昇させるため、加湿運転を停止します。(ランプは点灯) ● 湿度が65%以上になると、自動的に室温が約21℃になるように暖房運転します。 ● 部屋の大きさなどにより、室温が約22℃にならない場合があります。 ● 室温が約26℃以上になると運転を停止し、(ランプは点灯のまま)室温が約22℃以下になると再び運転を始めます。 |
| 「弱運転」 | 「弱」の温風で連続運転。 |
| 「強運転」 | 「強」の温風で連続運転。 |
| 「切」 | 暖房運転を停止。(暖房単独運転しているときは選択できません) |

加湿運転

切
換

運転中に



お好みの運転を
選ぶ

● ボタンを押すと、次のように変わります。



運転モード

| 「うるおい(自動)」 | W(温度・湿度)センサーのはたらきで、お部屋の温度と湿度をチェックしながら、自動的に湿度を調節して運転をします。 ● 同じ室内でも場所により湿度が異なります。また、他の湿度計と差が出ることがあります。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>室温</th> <th>湿度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～18℃</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>18℃～24℃</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>24℃～</td> <td>55%</td> </tr> </tbody> </table> | 室温 | 湿度 | ～18℃ | 65% | 18℃～24℃ | 60% | 24℃～ | 55% |
|------------|---|---|----|----|------|-----|---------|-----|------|-----|
| 室温 | 湿度 | | | | | | | | | |
| ～18℃ | 65% | | | | | | | | | |
| 18℃～24℃ | 60% | | | | | | | | | |
| 24℃～ | 55% | | | | | | | | | |
| 「連続」 | お部屋の湿度に関係なく連続加湿運転をします。 ● 湿度が上がりすぎて、窓や押し入れなどが結露するおそれがあります。暖房を止めた後や、おやすみのときはご注意ください。 | | | | | | | | | |
| 「切」 | 加湿運転を停止。(加湿単独運転しているときは選択できません) | | | | | | | | | |

ご注意

- 加湿単独運転は温風が出ます。(うるおい(自動)運転時は、冷風が出ることがありますが、異常ではありません)

プラズマクラスターイオン運転

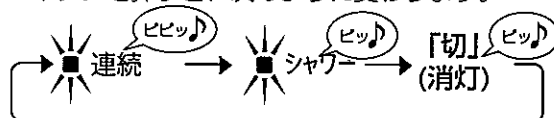
切
換

運転中に



お好みの運転を
選ぶ

● ボタンを押すと、次のように変わります。

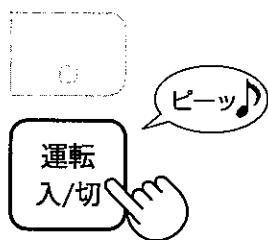


運転モード

| | |
|--------|---|
| 「連続」 | 連続でプラズマクラスターイオン運転をします。 |
| 「シャワー」 | 15分間、風量の「強」と「弱」を繰り返してシャワーモード運転をします。 15分たつと、「連続」運転に切り換わります。 人の出入りでカビ菌等が舞い上がったときにおすすめの機能です。 |
| 「切」 | プラズマクラスターイオン運転を停止。 (プラズマクラスターイオン単独運転しているときは選択できません) |

停止する

停
止



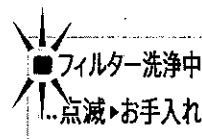
運転ボタンを
押す

- 暖房、または加湿運転を停止した場合は、製品内部を冷却するため、運転ボタンを押してから約30秒間ファンが回ります。
ファンが停止するまで、差込プラグを抜かないでください。
- 外出時や地震時、または長時間使用しないときは差込プラグを抜いてください。

- 加湿運転していた後は、「フィルター洗浄中」ランプが点灯し、約30秒間「自動フィルター洗浄」運転をします。

自動フィルター洗浄運転

運転が停止した後、約30秒間、給水ポンプから加湿フィルターに水を滴下させ、加湿フィルターを洗浄します。



〈自動フィルター洗浄運転を解除するとき〉

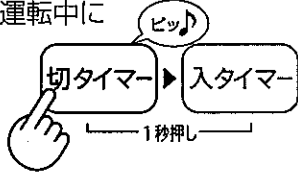
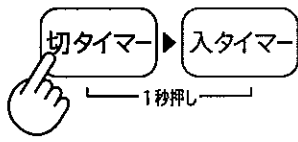
電源「切」の状態加湿運転ボタンを3秒以上押してください。
「ピピッ」と音がして、「自動フィルター洗浄」運転を解除します。
もう一度、3秒以上押すと「ピッ」と音がして「自動フィルター洗浄」運転を設定できます。



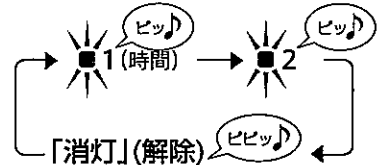
いろいろな使いかた

タイマー運転

切タイマー運転

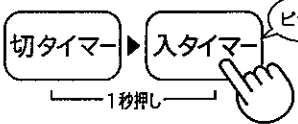

- 1 運転中に 1秒以上押す
 
- 2 お好みの時間を
選ぶ
 

● ボタンを押すと、次のようになります。

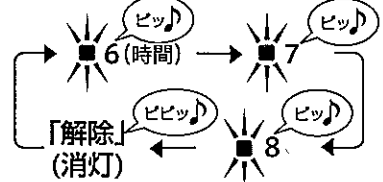


● 時間選択後、「切タイマー」ランプの点滅が、点灯になると設定完了です。

入タイマー運転

- 1 運転「入」にしてお好みの運転を選ぶ
- 2 1秒以上押す
 
- 3 お好みの時間を
選ぶ
 

● ボタンを押すと、次のようになります。

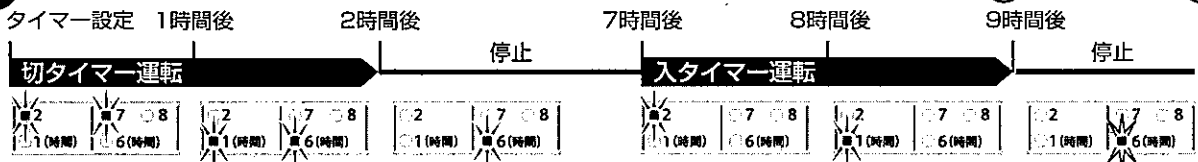


- 時間選択後、「入タイマー」ランプの点滅が点灯に変わり、運転が停止すると設定完了です。(製品内部を冷却するため約30秒間ファンが回ります)
- 「入タイマー」設定中は、停止していますが各運転ランプが点灯し、選択されている運転を表示しています。(運転の変更ができます)
- 切り忘れ防止のために、運転開始から2時間たつと運転を停止します。(入タイマーランプ「6」が点滅)

● 「切タイマー」運転と「入タイマー」運転を同時に設定することができます。

「切タイマー」運転を設定してから、「入タイマー」運転を設定してください。(入タイマーは、設定した時からの時間です)

例 切タイマー2時間と入タイマー7時間を同時に設定したとき



(入タイマー運転終了後は、入タイマーランプ「6」点滅)

ご注意

- タイマーボタンを約1秒間押すと、そのタイマー運転が取り消され、通常運転に戻ります。
- タイマー時間を変更したいときは、いったんタイマー運転を解除してからもう一度設定してください。
- 次のようなときは、タイマー設定できません。
 - 切タイマー： 運転「切」時や「入タイマー」設定中
 - 入タイマー： 運転「切」時

タンクの水がなくなったとき

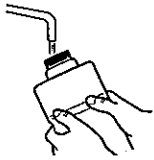
例 うるおい自動運転をしているとき



- 「ピー ピー」音が約10秒間鳴って、給水ランプと加湿運転ランプが点滅し加湿運転は自動的に停止します。暖房運転やプラズマクラスターイオン運転を選んでいるときは、そのまま運転を続けます。
- 加湿運転を「切」にすると、ランプの点滅は消灯します。

加湿運転を続けてお使いになるとき

1



タンクに水を入れる

8 ページ

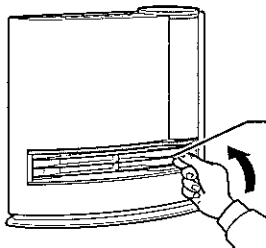
- タンクを本体から取り出すとき、タンクキャップから少量の水が滴下しますので、ご注意ください。
- タンクの水がなくなり、加湿トレー内の水位が低くなると、ポンプ音や水音が大きくなる場合があります。このようなときには、タンクに水を入れてください。
- 加湿フィルターの抗菌処理により、使いはじめはタンク内に泡が出ますが、ご使用とともになくなります。また健康面には影響ありません。

2



お好みの運転を選ぶ

風向調節のしかた



ルーバーつまみを調節する

ルーバーつまみ

- 調節範囲(角度)は上向きに約16度です。それ以上無理に動かさないでください。
- ご使用中は温風吹出口や、その周辺部が熱くなります。

メモリー機能

- 差込プラグを抜かない限り、前回の運転をメモリー(記憶)しています。

メモリーされる内容 暖房運転・加湿運転・プラズマクラスターイオン運転の運転モードおよび、タイマーの設定時間。(前回設定した数値)

切り忘れ防止機能

- 運転ボタンを押してから12時間後に、自動的に運転を停止します。「切」タイマーランプの「1」が点滅し、その他のランプは消えます。
- 再び運転するときは、「切」タイマーボタンか運転ボタンを押して、「切」タイマーランプの点滅を消してから、運転ボタンを押してください。
- 「切」タイマー運転しているときは、「切」タイマー運転が優先されます。

対震自動運転停止装置

- 強い地震や衝撃を受けたり転倒したとき、または製品を動かしたり傾けたときに、運転ランプが点滅し自動的に運転を停止します。
- 再び運転するときは運転ボタンを押して運転ランプの点滅を消してから、再度運転ボタンを押してください。
- 持ち運ぶとき、カラカラ音(対震自動運転停止装置の音)がすることがありますが、異常ではありません。

お手入れ

警告

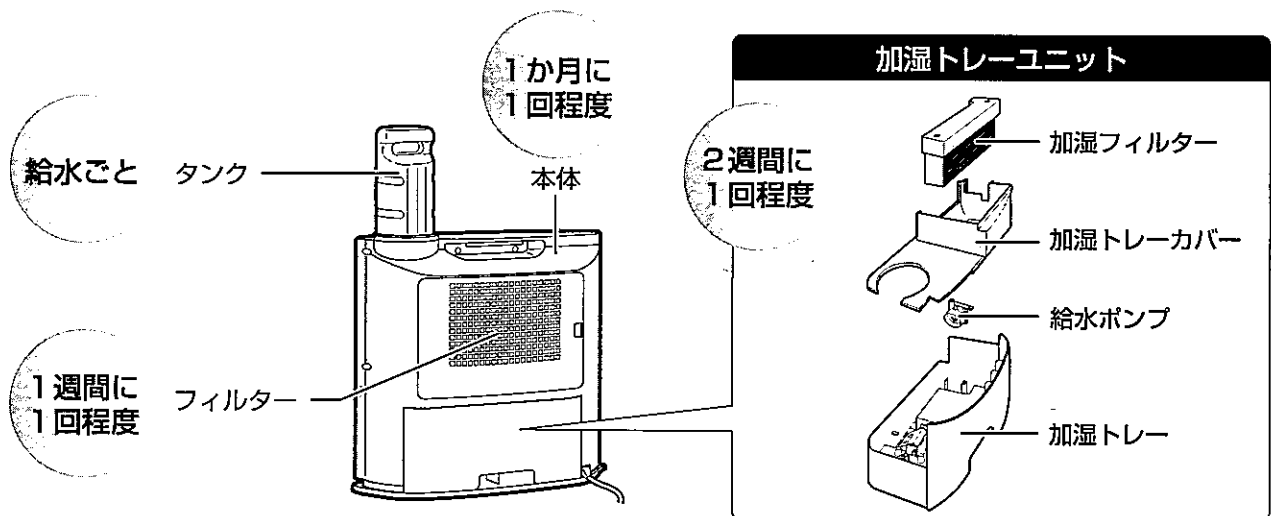


お手入れ時は、必ず停止し、
差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

お手入れの時期

下に記載のお手入れ期間や、フィルター洗浄中ランプが点滅したときに、お手入れしてください。



フィルター洗浄中ランプ点滅



●約150時間加湿運転すると、フィルター洗浄中ランプが点滅し、
お手入れが必要なお知らせします。

1

加湿トレイユニットを、お手入れする (15~17ページ)

2

リセット
3秒押し

3秒以上押す

●フィルター洗浄中ランプの
点滅が消灯します。



注意



本体内部のお手入れに、塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しない
【洗剤から有毒ガスが発生する原因】

ご注意

- 加湿トレイユニット・タンク・フィルターの汚れがひどくなると、本体内部が高温になったり、加湿量が低下したり故障の原因になります。フィルター洗浄中ランプにかかわらず、お手入れしてください。
- 給水ポンプの吸込口に水あかが多量に付着すると、加湿量の低下や異常音の原因になります。
- 加湿フィルターに水あかが多量に付着すると、においや水あかのカルシウム(白い粉)が温風といっしょに出る原因になります。

警告

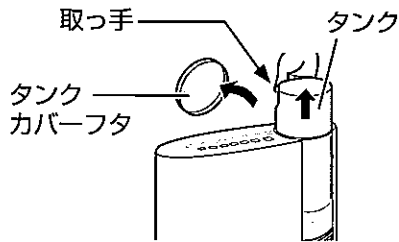


運転停止後、約30分以上たってからお手入れする

【感電やけがの原因】

お手入れの手順

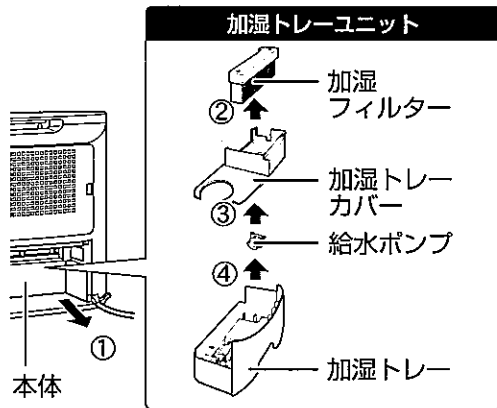
1



タンクカバーフタをはずし、タンクを抜く

- タンクを抜かないと、加湿トレーユニットは、はずせません。(タンクの給水部分が、加湿トレーカバーに入っているためです)

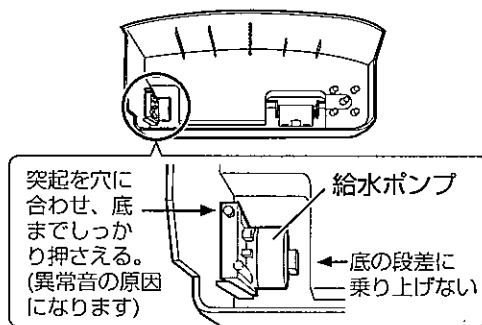
2



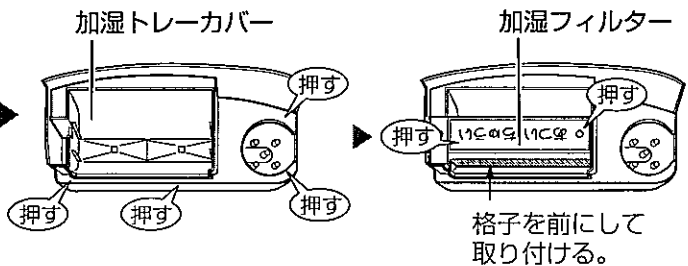
加湿トレーユニットをはずし、お手入れする (16~17ページ)

- 加湿トレーユニットの出し入れ時は、本体を押さえてゆっくりとおこなってください。急な出し入れをすると加湿トレー内の水がこぼれることがあります。
- 加湿フィルターや給水ポンプは水を含んでいるので、水の滴下にご注意ください。

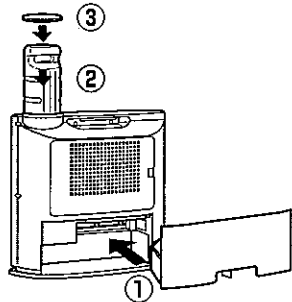
3



お手入れ後、加湿トレーユニットを元通りに取り付ける



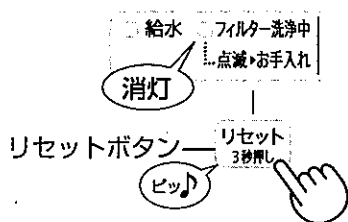
4



加湿トレーユニット、タンク、タンクカバーフタを取り付ける

- 加湿トレーユニットは、本体とのすき間のないよう、しっかりと取り付けてください。確実にはまっていないと、異常音や故障の原因になります。

5



差込プラグを差し込んで、リセットボタンを3秒以上押す

- お手入れ後は、フィルター洗浄中ランプが点滅していても、必ずリセットボタンを3秒以上押してください。

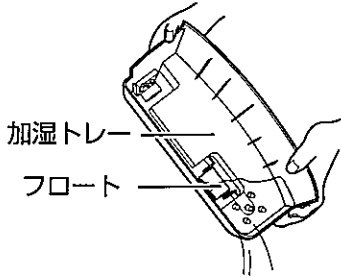
お手入れ

お手入れ (つづき)

加湿トレー・加湿トレーカバー・給水ポンプ 2週間に1回程度

タンクを取り出してから、加湿トレーをはずします。

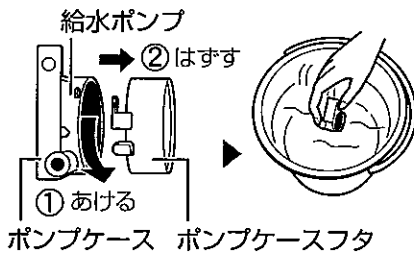
1



加湿トレーの水を捨て、加湿トレー・加湿トレーカバーを水洗いする

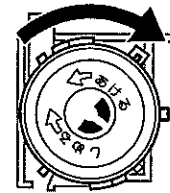
- 細部の汚れは、歯ブラシや綿棒で落としてください。
- 加湿トレーのフロート周りは、念入りに水あかを落としてください。
- 加湿トレー外側の水気は、拭き取ってください。

2



給水ポンプを分解し水洗いする
吸込口に水あかが残らないよう、汚れを落とす。

給水ポンプの組立

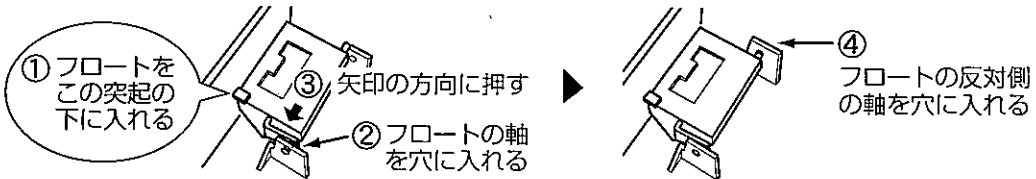


部品をセットし、ポンプケースフタを矢印方向に回す。

で注意

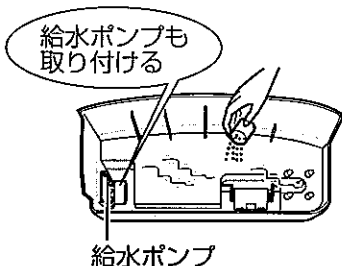
- フロートははずさないでください。(フロートに付いている発泡材は梱包材ではありません)

フロートがはずれたとき



水あかが取れにくいときは

1



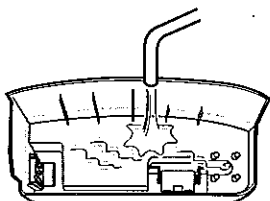
指定の洗剤を入れて溶かし、そのまま約30分～60分おく

- 「花王：ワイドマジックリン®」が入手できない場合は、台所用合成洗剤(粉末)をお使いください。

指定の洗剤「花王：ワイドマジックリン®」(粉末)

使用量 トレーに8分目(約1 L)の水を入れ、ワイドマジックリン(粉末)を、キャップ $\frac{1}{3}$ (約18g)入れます。

2



すすぎ洗いする

- きれいな水で2～3回すすぎ洗いをする。
すすぎが不十分だと、洗剤のにおい、本体の変形・変色、泡の発生の原因になります。



警告



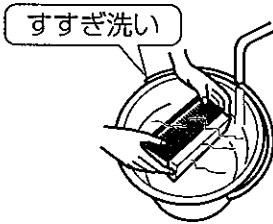
お手入れ時は、必ず停止し、
差込プラグを抜く
プラグを抜く

【感電やけがの原因】

加湿フィルター

2週間に1回程度

吹き出す空気がにおったり、加湿フィルターに水が吸い上がらなくなり、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、お手入れしてください。



水洗いする

表面についた水あか
や汚れを洗い落とす。

- 水を入れ替えて数回すすいでください。

このようなときは

| 汚れの状態 | においが取れにくい | 水あか(白い固まり)が取れにくい |
|--------|---|--|
| 用意するもの | 台所用合成洗剤(粉末) 「花王：ワイドマジックリン®」など | クエン酸 薬局・薬店で求められます。 |
| 使用量 | 水またはぬるま湯(約40℃以下) 1Lあたり約9g(キャップ 1/4弱) | 水またはぬるま湯(約40℃以下) 1Lあたり約6g(大さじ 2/3 杯) |
| 洗いかた | 水またはぬるま湯(約40℃以下)に、 台所用合成洗剤(粉末)を溶かして つけ置き洗いをします。 | 水またはぬるま湯(約40℃以下)に、 クエン酸を溶かしてつけ置き洗いを します。 |
| つけ置き時間 | 約30~60分 | 約2時間 |
| 洗ったあと | 洗剤・クエン酸が残らないよう十分に水ですすぐ。 (におい、本体の変形・変色の原因) | |

ご注意

- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。型くずれします。
- プラスチック枠は、はずさないでください。

加湿フィルターの表面には、ご使用とともに白色や赤茶色の固まりが付着しますが、水道水に含まれる不純物(カルシウムなど)であり、異常ではありません。
お手入れしても、においや水あかが取れないときは、加湿フィルターを交換してください。

交換時期の目安

3シーズン

(1日8時間、約6カ月の使用が1シーズンの目安です)

- 水質により、加湿フィルターの寿命は異なります。
3シーズン以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。
 - ・ お手入れしてもにおいや水あかが取れない。
 - ・ 変色(黒色・黄色)や汚れがひどい。
 - ・ 白色や赤茶色の固まりが加湿フィルター全面に付着した。
 - ・ 傷みや型くずれがひどい。
- 古い加湿フィルターは、不燃物として廃棄してください。

- 品名：交換用加湿フィルター
 - 形名：HX-FK5 (19ページ)
- ※加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

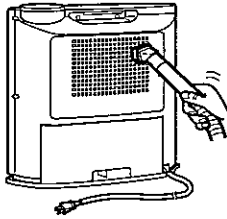
※「ワイドマジックリン®」は、花王(株)の登録商標です。

お手入れ (つづき)

フィルター

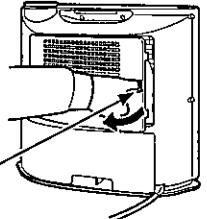
1週間に1回程度

フィルターが詰まると吸込量が減り、温度過昇防止器がはたらき、運転を停止することがあります。



フィルターの
ほこりを掃除機で
吸い取る

- ほこり・ごみが取れにくいときは、取りはずして水で軽く洗い、日陰に干してください。(洗剤は使わないでください)



このつまみを手前へ引いてはまず。

ご注意

- お手入れ後は元通りにセットしてください。フィルター枠・フィルターをはずしたまま運転すると故障の原因になります。
- お手入れしにくいときは、フィルターをフィルター枠からはずしておこなってください。(フィルターには、裏表はありません)

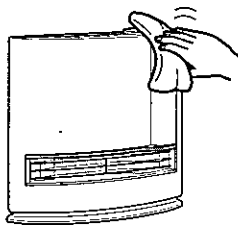
タンク

給水ごと

- タンクに少量の水を入れ、タンクキャップをしめ振り洗いをします。
- 洗剤を使うときは、薄めた台所用合成洗剤を使用してください。(洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください)

本体

1か月に1回程度



乾いた柔らかい布で
拭き取る

- 温風吹出口や操作部周辺のほこりは、掃除機で吸い取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わない。本体を傷めます。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

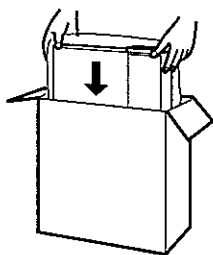
収納

1

お手入れ後、各部分の水分をよく拭き取り十分に乾燥させる

- 加湿フィルターは、十分に乾燥させてください。カビが発生するおそれがあります。

2



お買いあげのときの箱
に取扱説明書とともに
入れ、湿気の少ない所
に収納する

仕様

| | | | | | | | |
|--------------------|------------------------------------|--------|---|-------------------------------|---------------|---------|---------|
| 電 源 | 100V 50/60Hz共用 | | 騒 音 | 50Hz | 60Hz | | |
| 消 費 電 力 | 50Hz | | 電 源 コー ド の 長 さ | 約1.8m | | | |
| | 60Hz | | | 約2.7L | | | |
| | 強 | 1200W | | 1150W | 強 | 38dB | |
| | 弱 | 650W | | 600W | 弱 | 33.5dB | |
| | 強+加湿 | 1200W | | 1150W | 強+加湿 | 38dB | |
| | 弱+加湿 | 650W | | 600W | 弱+加湿 | 34.5dB | |
| | 加湿 | 600W | | 550W | 加湿 | 34.5dB | |
| | イオンシャワー(単独) | 38W | | 33W | イオンシャワー(単独) | 38dB | |
| イオン連続(単独) | 38W | 33W | イオン連続(単独) | 38dB | 37dB | | |
| 待機時消費電力 | 約0.5W | | 電源コードの長さ | 約1.8m | | | |
| 標準電気料金 (1時間あたり) | 50Hz | | タンク有効容量 | 約2.7L | | | |
| | 60Hz | | 高濃度プラズマクラスター 7000適用床面積(目安)* | 6畳 (10m ²) | | | |
| | 強 | 約26.4円 | 約25.3円 | 加 湿 能 力 (室温20℃、 湿度30%時) | 強+加湿 | 540mL/h | 520mL/h |
| | 弱 | 約14.3円 | 約13.2円 | | 弱+加湿 | 230mL/h | 210mL/h |
| | 強+加湿 | 約26.4円 | 約25.3円 | | 加湿 | 410mL/h | 390mL/h |
| | 弱+加湿 | 約14.3円 | 約13.2円 | タイマー | 切タイマー 1・2時間 | | |
| | 加湿 | 約13.2円 | 約12.1円 | | 入タイマー 6・7・8時間 | | |
| | イオンシャワー(単独) | 約0.8円 | 約0.7円 | | 安全装置 | | |
| イオン連続(単独) | 約0.8円 | 約0.7円 | 対震自動運転停止装置 電流ヒューズ(10A×2, 2A×1) 温度過昇防止器 ・温風サーミスター・サーモスタット(2個) | | | | |
| 外形寸法 | (幅) 450mm (奥行) 180mm (高さ) 417mm | | 質量 | | | | |
| 質 量 | 約5.3kg | | | | | | |

- 標準電気料金は室温20℃で測定し、目安として1kWhあたり22円(税込)として計算しています。
- 本機は50Hz、60Hzいずれの地域でもご使用になれます。
転居などにより電源周波数が変わっても、部品の取り替えや調整の必要はありません。
- *商品を壁際に置いて、暖房「強」+加湿運転でルーバーが水平向きまたは上向き有的时候に、部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で、空中に吹き出されるイオン個数が約7000個/cm³測定できる部屋の広さです。

印刷物付属品 ●取扱説明書(保証書付) (1部) ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

暖房の目安

| 断熱材 | コンクリート住宅 | 木造住宅 |
|------|-----------------------------|---------------------------|
| なし | 約4.5畳(6.9m ²)まで | 約3畳(4.9m ²)まで |
| 50mm | 約8畳(12.9m ²)まで | 約6畳(8.6m ²)まで |

※暖房の目安は、一般社団法人日本電機工業会の統一基準によります。
室内外温度差15℃以下の地区で1畳=1.65m²として(50Hzを基準)算出しています。

1m²当り必要W数の計算基準

| 断熱材 | コンクリート住宅 | 木造住宅 |
|------|----------|------|
| なし | 174W | 244W |
| 50mm | 93W | 140W |

(計算式)
暖房出力(W) ÷ 1m²当り必要W数 ÷ 1.65 = 畳数目安

加湿の適用床面積(目安)

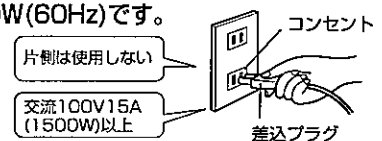
| 木造住宅(和室) | プレハブ住宅(洋室) |
|-------------------------|------------------------|
| 8.5畳(14m ²) | 14畳(23m ²) |

※適用床面積の目安は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

電源について この加湿セラミックファンヒーターは、消費電力1200W(50Hz)/1150W(60Hz)です。

電源は必ず、100V15A(1500W)以上のコンセントをご使用ください。

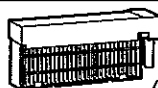
(洗面化粧台や学習机などのコンセントは容量が不足の場合があります)また、他の電気製品と同時に使用しないでください。容量が不足し、ブレーカー(ヒューズ)が切れたり、過熱したりして危険です。



別売品

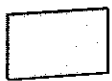
「加湿フィルター」は、お買いあげの販売店、またはシャープサポートページでご購入ください。「フィルター」は、お買いあげの販売店、またはお近くのサービスセンターにご相談ください。(23ページ) (希望小売価格は、2012年7月現在のもです)

- 品名: 交換用加湿フィルター(1個)
- 形名: HX-FK5
- 希望小売価格: 1,470円(税抜価格 1,400円)
シャープサポートページ
(アドレス <http://www.sharp.co.jp/support/heater/>)
「部品・消耗品のご購入について」をご覧ください



(樹脂枠付)

- 品名: フィルター(1枚)
- 流通コード: 252 337 0082
- 希望小売価格: 630円(税抜価格 600円)
※消耗品ではありません。破損した場合は、交換してください。

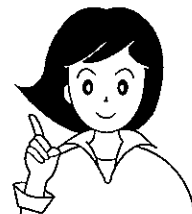


お手入れ/収納

仕様/別売品

故障かな?

修理依頼やお問
い合わせの前に、
もう一度調べ
ください



| | こんなとき | お調べください | 参照 ページ |
|-----|------------------------------|--|----------------------------|
| 運転中 | 運転しない ・電源ランプが点灯しない | ● 差込プラグはしっかり差し込みましたか。 ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 | — — |
| | ・タイマーランプが点灯している | ● 入タイマーがセットされています。 | 12 |
| | ・電源ランプが点滅している | ● 製品が傾いていませんか。 (内蔵の対震自動運転停止装置がはたらきます) | 13 |
| | ・電源ランプと加湿の連続 運転ランプが点滅している | ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか。 ● 加湿フィルターを取り付けていますか。 | — — |
| | ・温風が出ない | ● 暖房のおまかせ(自動)運転で室温が高くなっていませんか。 | 10 |
| | 温風の吹き出しが弱い | ● 温風吹出口がふさがれていませんか。 ● 吸込口のフィルターに、ごみやほこりが詰まっていますか。 | 18 18 |
| 加湿 | 加湿しない (タンクの水が減らない) | ● お手入れ時、ポンプの取り付けを忘れていませんか。 ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか。 ● ポンプの吸込口に、水あかが詰まっていますか。 ● 暖房のおまかせ(自動)運転で室温が15℃以下になっていませんか。 ● 加湿フィルターに水あかが付着していませんか。 | 15 15 16 10 17 |
| | 加湿量が多い/加湿量が 少ない | ● この製品は温度・湿度によって加湿量が変わりますので、異常 ではありません。 | — |
| | 加湿単独運転中に温風・ 冷風が出る | ● お部屋の湿度を設定湿度に保つため、温風や冷風が出ることが ありますが、異常ではありません。 | — |
| | 加湿運転していないのに タンクの水が減る | ● お部屋の湿度や温度によっては、加湿トレーの水が自然に蒸発 することがあり、タンクの水が減ることがあります。 | — |
| | においが出る ・カビくさい | ● 加湿トレー・加湿フィルターのお手入れをしてください。 それでもにおいがするときは、加湿フィルターを交換して ください。 | 15~17 |
| | 加湿トレーユニットが はずれない | ● タンクを取り出してから、加湿トレーユニットをはずして ください。 | 15 |
| 表示 | タンクに水が入っている のに給水ランプが点滅する | ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか。 ● 製品が傾いていませんか。 ● フロートが引っ掛かっていませんか。 | 15 8 16 |
| | タイマーランプ「1」点滅 | ● 運転を開始して12時間以上経過していませんか。 (切り忘れ防止のため約12時間後に自動的に運転を停止します) | 13 |
| | タイマーランプ「6」点滅 | ● 入タイマー運転をしていませんでしたか。 (切り忘れ防止のため約2時間後に自動的に運転を停止します) | 12 |
| 音 | 「カチャ」と音がする | ● 電子部品の動作音です。故障ではありません。 | — |
| | 「コトコト」と音がする | ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか。 ● 給水ポンプを、加湿トレーの底まで確実に取り付けていますか。 ● 本体を水平な所に置いていますか。 ● タンクに水が入っていますか。 ● ポンプの吸込口に、水あかが詰まっていますか。 | 15 15 8 13 16 |
| | 「ジー」と音がする | ● お部屋の湿度によって、プラズマクラスターイオンの放電音が 大きくなったり、小さくなったり、またほとんど聞こえないと きがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は同じです。 | — |

故障表示の見かた

参照
ページ

| 表示 | 内容 | |
|----------------------|--|--------|
| 電源ランプと切タイマーランプ「1」が点滅 | 温風サーミスター高温異常 ● 温風吹出口がふさがれていませんか。 ● 吸込口のフィルターが、ごみやほこりで詰まっていますか。 | 18 |
| 電源ランプと切タイマーランプ「2」が点滅 | 温風サーミスター断線異常 ● 故障です。お買いあげの販売店に修理を依頼してください。 | — |
| 電源ランプと入タイマーランプ「6」が点滅 | 室温センサー高温検知 ● 加湿トレーが確実に本体にはまっていますか。 ● 室温が40℃を超えていませんか。 | — — |
| 電源ランプと入タイマーランプ「8」が点滅 | 湿度センサー異常 ● 故障です。お買いあげの販売店に修理を依頼してください。 | — |

知っていただきたいこと

使用場所と取り扱い

- 次のような場所で使用しない。
 - 腐食性のガス(硫化ガス・塩素ガス)を吸い込む場所→故障の原因になります。
 - 湿気・ほこり・油の多い場所→故障の原因になります。
 - 磁気が多い所→フロートの誤作動の原因になります。
 - 湿度の高い所(約70%以上)→室内を濡らしたり、故障の原因になります。
- 本体の上に座ったり物を置かない。本体を傾けたり、倒したり、強い衝撃を与えたりしない。水があふれたり、異常音がしたり、本体の故障の原因になります。
- 凍結に注意する。
凍結のおそれのあるときは、タンクと本体内部の水を捨ててください。凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

シーズン初めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はすぐに使用を中止し、お買いあげの販売店に修理を依頼してください。

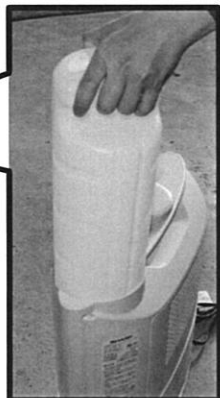
- 電源コードに異常(亀裂・差込プラグの発熱など)が生じたとき。
- コンセントにガタつきのあるとき。
- 温風が出ないとき。
- 加湿しないとき。
- 異常音がするとき。
- その他の異常を感じたとき。

** 加湿セラミックヒーター:返却時梱包手順 **

① 注意！ 梱包前には必ずタンクと加湿トレーの水を完全に抜いて下さい。



水タンク

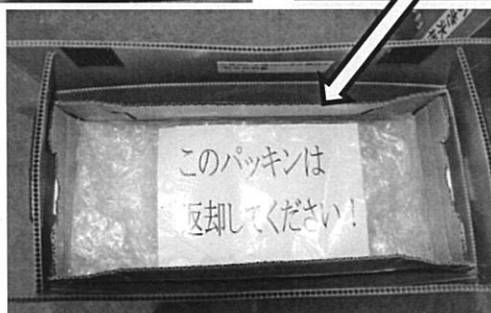
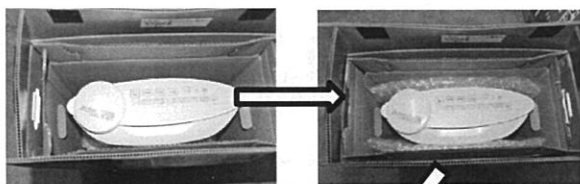


加湿トレーの水を抜いて下さい。



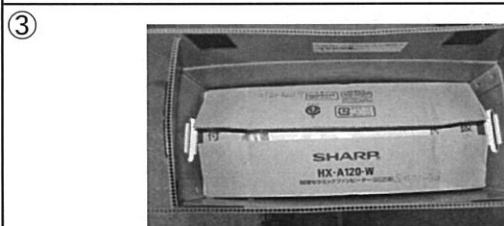
忘れず水を抜いて下さい!!

② 同封しましたビニール袋に本体を入れて下さい。




- ・梱包は、ヒーターが完全に冷めてからにして下さい。
- ・到着時の箱に、本体を入れて、前後にパッキンを詰めて、上にも被せて下さい。

※発泡スチロールの場合は、本体に発泡スチロールを合わせ入れて下さい。

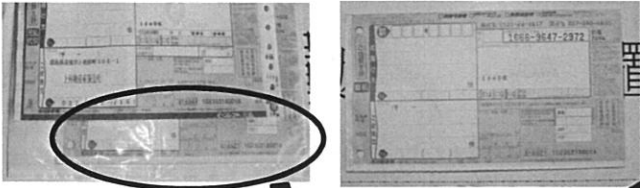


- ・内箱の蓋を閉めて、その上に取扱説明書を置いてください。


** 加湿セラミックヒーター: 返却時梱包手順 **

④ 

・パッキンを上に被せてください。

⑤ 

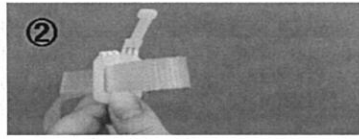
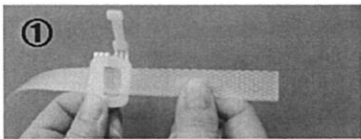
*出荷伝票下のビニール封筒の中の返却用着払い伝票を貼り付け位置に貼って返ください。



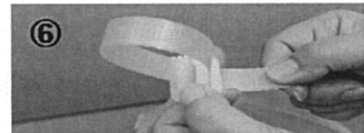
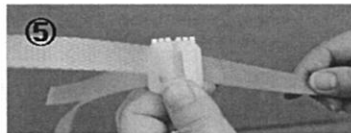
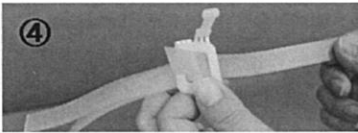
・PPバンドで締めてください。
(PPバンドの使用方法は図 I を参考にしてください。)

*この度は、レンタルをして頂きまして、誠にありがとうございました♪♪

図 I PPバンドの取り扱い手順



片側を①～③の順番で留めて下さい。



もう一方を④～⑦の順番で留めて下さい。

※手順を参考にしてもわからない場合は、返却時ドライバー様にお尋ねください。